

# INFORMATION



千里ライフサイエンスセミナー

「動脈硬化最前線 in メタボリックシンドローム」

—異なった側面よりの病態解明と治療法の開発—

日時：平成17年2月18日(金) 10:00～17:00

場所：千里ライフサイエンスセンタービル5F  
ライフホール

主催：財団法人千里ライフサイエンス振興財団  
協賛：株式会社千里ライフサイエンスセンター  
着眼点：

わが国の死因の30%を占める動脈硬化性疾患は働き盛りに突然発症し、本人、家族はもちろん社会経済的にも大きな損失を与える疾患である。従ってその成因の解明、治療の開発は極めて重要な課題である。これまで脂質代謝異常、特に高コレステロール血症が最大のリスクファクターとして成因の研究もそれを基盤として行われてきたが、近年複数の因子が一個人に集積しているマルチプルリスクファクター症候群の重要性が、国内外で認識されメタボリックシンドロームの名称で大きな注目を浴びている。本シンドロームの上流には飽食と運動不足に基づく内臓脂肪の蓄積がキープレイヤーであることが明らかになっているが、動脈硬化の発症には多数の遺伝的、かつ環境的要因が複合して関わっているものと思われる。本セミナーでは、近年飛躍的に発展した細胞生物学的手法を基盤に、最先端の研究を行っている諸先生に何が最も重要なコンポーネントか、また最も効率のよい治療は何なのかを提案していただき今後の展開を皆様方と討論できれば幸いである。

コーディネーター：

大阪大学大学院生命機能研究科

教授 下村伊一郎

財団法人住友病院

院長 松澤 佑次

プログラム：

メタボリックドミノと心血管系内分泌代謝学  
京都大学大学院医学研究科

助教授 伊藤 裕

メタボリックシンドロームと心機能不全・心不全  
国立循環器病センター 部長 北風 政史  
メタボリックシンドロームと動脈硬化症

佐賀大学医学部 教授 野出 孝一

動脈硬化の新たな診断と治療

京都大学大学院医学研究科 講師 久米 典昭  
骨髓由来細胞の動脈硬化治療への展望

東京大学大学院医学系研究科

助手 佐田 政隆

循環器領域の再生医療の展望

名古屋大学大学院医学系研究科

教授 室原 豊明

参加費（講演要旨集も含む）：

3,000円（会員：大学・官公庁職員，財団の賛助会員），

5,000円（非会員），1,000円（学生）

定員：300名

申込方法：

氏名、勤務先、〒所在地、所属、電話およびFAX番号を明記の上、郵便、FAXまたは電子メールで下記宛にお申し込み下さい。受付の通知を返送しますので、通知書に記載した振込先口座に参加費をお振込み下さい。入金確認後、領収書兼参加証を送付いたします。

申込先：

（財）千里ライフサイエンス振興財団セミナー（U3）係

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2  
千里ライフサイエンスセンタービル8F  
TEL: 06-6873-2001 FAX: 06-6873-2002

E-mail: sng-lsf@senri-lc.co.jp  
(注: lsfは「エルエスエフ」, lcは「エルシー」)



## 千里ライフサイエンスセミナー

### 「生体・細胞シミュレーションの実用化に向けて」

日 時:平成17年3月7日(月) 13:00~17:30  
場 所:千里ライフサイエンスセンタービル5階  
ライフホール

主 催:財団法人千里ライフサイエンス振興財団  
協 賛:株式会社千里ライフサイエンスセンター  
着眼点:

生体や細胞の代謝データをコンピュータで統合・シミュレーションし、全体の振る舞いを再現・予測する。そのようなシステム生物学の最先端技術は、いよいよ医療や食品産業への実用化が視野に入ってきた。

コーディネーター:

慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長  
ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)  
取締役 富田 勝  
京都大学大学院医学研究科生体制御医学講座  
教授 野間 昭典

プログラム:

メタボローム解析と代謝シミュレーションの産業  
応用

慶應義塾大学先端生命科学研究所 所長  
ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ(株)  
取締役 富田 勝  
ダイナミック細胞モデルの実用性、心筋細胞  
(Kyoto) モデル

京都大学大学院医学研究科 教授 野間 昭典  
心筋細胞における興奮-収縮-エネルギー代謝連  
関シミュレーション

京都大学大学院医学研究科 助手 松岡 達  
メタボローム解析技術と代謝シミュレーションに

よる新しい細胞機能制御機構の探索

慶應義塾大学医学部 教授 末松 誠  
心臓興奮の神経制御シミュレーション  
大阪大学大学院医学系研究科

教授 倉智 嘉久  
生体シミュレーションの医療への応用: E-CELL  
による糖尿病病態シミュレーションモデルの構築  
と人工知能型糖尿病診療支援システムの開発状況  
大阪府立成人病センター臨床検査科部長 (内分  
泌代謝内科) 中島 弘

参加費 (講演要旨集含む):

3,000円 (会員:大学・官公庁職員, 財団の賛  
助会員); 5,000円 (非会員); 1,000円 (学生)

定 員: 300名

申込方法:

氏名, 〒所在地, 勤務先, 所属, 電話および  
FAX番号を明記の上, 郵便, FAXまたは電子メ  
ールで下記宛にお申込下さい。受付の通知を返送  
いたしますので, 通知書に記載した振込先口座に  
参加費をお振込み下さい。入金を確認後, 領収書  
兼参加証を送付いたします。

申込先:

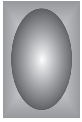
(財)千里ライフサイエンス振興財団セミナー  
(U4) 係

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2  
千里ライフサイエンスセンタービル8F

TEL: 06-6873-2001 FAX: 06-6873-2002

E-mail: dnp-lsf@senri-lc.co.jp

(注: lsfは「エルエスエフ」, lcは「エルシー」)



## 電気通信大学 電気通信学部 量子・物質工学科 教員募集

1. 募集人員：教授または助教授，1名
2. 所属：  
国立大学法人電気通信大学 電気通信学部  
量子・物質工学科 生命情報工学講座
3. 専門分野等：  
当大学にふさわしい生命情報科学（例えば，バイオインフォマティクス，生命科学と計算機科学との融合を目指した分野など）の実験系または理論系の研究を展開するのに意欲的な方．全学科の初学年学生向け講義「生物学」の他に，複数の講義・演習・実験等を学部学生・大学院生向けに担当していただきます。
4. 着任予定日：2005年4月1日以降
5. 応募資格：  
博士の学位を持っておられる方で大学院生の研究指導が担当可能な方．50歳前後，あるいはそれより若い方．
6. 必要書類：
  - 履歴書（写真添付）
  - 研究業績リスト
  - 主要論文別刷（コピー可）5編以内
  - これまでの研究概要（和文1000字以内）  
引用された新聞・雑誌の記事などがあれば添付してください。
- 今後の研究計画（和文1000字以内）
- 応募者が現在大学などに所属している場合は，過去5年間の外部資金導入状況（科学研究費補助金，奨学寄付金など）
- 教育経験の概要
- 教育に対する抱負（和文1000字以内）
- 社会貢献に対する抱負（和文500字以内）  
※応募の後，紹介者候補リストを求める場合があります。
7. 応募締め切り：2004年12月20日（必着）
8. 書類提出・問い合わせ先：  
〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1  
電気通信大学 量子・物質工学科  
学科長 中村 整  
電話：0424-43-5451  
電子メール：tad@pc.uec.ac.jp
9. その他：  
封筒に「生命情報工学講座教員応募」と朱書し，簡易書留で送付してください。  
応募書類の返還を希望する場合は，返信用封筒（宛先を記し，切手を貼ることを同封してください）  
学科の概要についてはウェブ上で<http://www.pc.uec.ac.jp/>を参照してください。